

放課後等デイサービス カリタス翼

支援プログラム

（事業所における基本情報）

1. 事業所名 放課後等デイサービス カリタス翼

2. 作成年月日 令和7年1月16日

3. 法人（事業所）理念

私たちの理念は「共に生きる」です。

これは、すべての子どもたちが「自分でできた！」という成功体験を重ねることで**自己肯定感**を育み、安心できる人との関わりを通して**信頼感**、理解に基づいた支援のある環境のなかで**安心感**を育みながら、社会のなかで共に生きる一人の人間として成長して欲しいという願いを意味します。

また、「障がい」を克服すべき「弱さ」として捉えるのではなく、むしろその人らしさを形成する「強み」として尊重し、「障がいと共に生きる」ことを目指します。

4. 支援方針「SPELLINGの原則」

- **Structure（構造化）** 見通しがあり、理解可能で、安心できる環境を作ります。
- **Positive（肯定的）** 肯定的な言葉かけをし、無理な要求や課題を設定せず、その子にとって必要な支援を提供します。
- **Empathy（共感）** その子の楽しみや苦痛に共感し、具体的なサポートを考えます。
- **Low arousal（穏やかにかかわる）** 威圧せず、低刺激で、穏やかにかかわります。
- **Links（協働しながら）** チームで協働し、支援の連続性と一貫性を保ちます。
- **INdividualize（個別化）** 一人ひとりの特性を理解し、その子に合わせます。
- **onGoing assessment（常にアセスメントする）** 常に客観的な事実から理解し、特性に配慮して、柔軟に支援します。

5. サービス提供時間

- 平日：14:30 – 18:30
- 長期休暇中：10:00 – 17:00

6. 送迎実施の有無 送迎は実施していません。

（支援内容）

7. 本人支援の内容と5領域の関連性

1. 健康・生活

- 子どもたち一人ひとり個別のスケジュールを準備し、見通しをもたせます。
- スケジュールはその子の発達年齢に合わせて個別化します。

- 登室したら、手洗いとうがいをします。
- 子どもたち一人ひとりのできる範囲で、おやつの準備を手伝い、みんなでいっしょにおやつを食べます。
- アレルギーや子どもたち一人ひとりの嗜好に配慮しつつ、調理体験を通じて食への興味や生活スキルを育てます。
- 社会体験の一環として、夏休みには外食イベントを実施します。
- 防災ウィークでは、体験学習や防災食の試食を通じ、日常生活に役立つ防災意識を高めます。

2. 運動・感覚

- 発達段階や感覚特性に応じた運動遊び、感覚遊び、音楽活動を提供します。
- 公園遊びやプールでの活動を通じて、体を動かす楽しさと身体機能の向上を目指します。
- 感覚の特性について個別に配慮します。

3. 認知・行動

- 子どもたちの認知発達に応じた教材やアクティビティを個別に準備し、成功体験を積み上げ、自己肯定感を高めます。

4. 言語・コミュニケーション

- 子どもたちの興味関心に合わせたガイドされた遊びを通じて、子どもたちが自然に推論しながらその子の発達に応じたコミュニケーション力を身につける環境を作ります。
- 子どもとたくさん対話し、ことば同士を比較して意味や違いを理解させます。
- 子どもたちの好きなことにとことん付き合い、その興味をきっかけに言語学習を促進します。
- 遊びや日常生活の中で空間・時間に関する言葉や算数トークを積極的に活用します。
- 買い物や絵本の読み聞かせなど、生活のあらゆるシーンを言語・コミュニケーションの学びの場として活用します。
- 絵カード交換式コミュニケーション（PECS）や視覚的な補助（AAC）を用いて、自発的なコミュニケーション行動を支援します。

5. 人間関係・社会性

- グループ活動を通じて、順番を待つ、ルールを守る、協力するなど、社会的スキルを体験的に学びます。
- ボランティアや地域住民との交流を通じ、多様な人間関係を築く機会を提供します。

8. 家族支援（きょうだいへの支援も含む。）の内容

- 年2回の個別面談を通じ、保護者と共に子どもの成長を支える方法を考えます。
- 年1回の保護者会を開催し、情報共有や親同士の交流を促進します。
- 保護者が安心して子育てに向き合えるよう、専門的な相談や支援情報を提供します。
- きょうだいの楽しめるイベントを企画し、家族のレスパイトを支援します。

9. 移行支援の内容

- 子どもの進路や生活環境の変化に合わせ、学校や他施設との連携を強化します。
- 小学校高学年以降は、進学や就労を見据えた具体的なプランニングを保護者と相談しながら支援します。
- 卒業後の生活相談やアフターサポートも実施します。

10. 地域支援・地域連携の内容

- 地域の学校や医療機関、福祉施設とのネットワークを構築し、包括的な支援体制を整えます。
- 文京区障害者自立支援協議会に積極的に参加し、地域課題の解決に寄与します。

11. 職員の質の向上に資する取組

- 毎月実施する職員研修で、最新の支援技術や知識を共有します。
- 法人内での合同研修を年2回実施し、専門性を高めるとともに横の連携を強化します。
- 外部の専門研修への参加を推奨し、学びの機会を広げます。
- 定例ミーティングを通じて、職員同士での意見交換やスキルアップを図ります。

12. 主な行事等

- 季節ごとの行事として、遠足（年2回）、夏祭り、クリスマス会、防災ウィーク、レストランウィークなどを開催します。
- 1泊2日の合宿では、ご家庭を離れて様々な体験をすることで子どもたちが社会性や自己管理能力を学ぶ場を提供します。
- 高校3年生の卒業を祝う修了式を行い、子どもたちの新たな門出を祝福します。
- 地域に開かれた施設を目指し、オープンカリタスを実施し、保護者や関係者との連携を強化します。